

斎藤茂太

大正五年生まれ。精神科医、随筆家。歌人で精神科医の斎藤茂吉の長男として東京市(当時)に生まれる。「心の名医」「モタさん」の愛称で広く親しまれ、多くの悩める人を勇気づけ、人間関係を楽にしてくれる人。生術に多くの人が共感した。日本精神病院協会の名誉会長を務めながら執筆を続けた。

今月の祭日

春季皇霊祭(春分の日)

宮中三殿のうち皇霊殿において、歴代天皇・皇族の御霊へのお祭りが行われます。天皇皇后両陛下をはじめ皇族方の拝礼があります。

人生に失敗がないと 人生を失敗する

さいとう しげた
斎藤 茂太

「皇霊祭」への誘ひ「知識への神道」

宮中では春分の日と秋分の日には皇霊殿において、天皇陛下が歴代の天皇・皇后・皇族の御霊をまつる皇霊祭と言う祭儀が行われます。私たちの日常においても春と秋のお彼岸にご先祖様のお墓参りに行く習慣があります。「春のお彼岸」は農耕期に入る前、祖霊に日々の感謝を捧げ、家や家族をお守り頂けるようお祈りし「秋のお彼岸」は自然の恵みに感謝すると共に、祖先を敬い代々

受け継がれてきた命の大切さ、家族の絆を再認識する節目の日とされています。春と秋のお彼岸の日は、現在では春分の日(自然をたたえ、生物を慈しむ日)、秋分の日(祖先を敬い、なくなった人々をしのぶ日)とされ祝日に制定されました。いつもお守りお導きいただいているご先祖様に感謝の心を常に忘れる事無く、御霊をお慰めいたしましょう。

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp>



神社は心のふるさと

未来に受け継ごう「美しい国ぶり」